

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

平成 28 年度静岡市特定健診・特定保健指導における市民の健診結果において、メタボリックシンドローム該当者・予備群該当者、肥満該当者、脂質異常該当者、高血圧有病者・予備群、糖尿病有病者・予備群、習慣的喫煙者は、静岡県と比較して多い傾向にある。また、静岡市内においても地域差が見られる状況である。

上記の生活習慣病は、食生活、運動・睡眠・飲酒・喫煙などの生活習慣との関連が明らかにされている。しかしながら、近年の静岡市民を対象とした地域別、性別、年齢別における食生活・生活習慣における実態調査は行われていない状況にある。そのため、上記結果に至る原因を食生活・生活習慣から詳細に分析し、明らかにする必要がある。

そこで本調査では、20～60 歳代の静岡市民を対象に、食生活・生活習慣における調査を実施し、市民の生活習慣病に至る原因について、地域別、年齢別、性別における実態を詳細に分析し、把握するための基礎資料を作成する。また、得られた実態を基に静岡市として取り組む方針を明確にし、施策化することを目的とする。

## 2 調査の方法

- (1) 調査期間 令和元年 11 月 7 日～令和元年 11 月 29 日
- (2) 調査対象区域 静岡市全域
- (3) 調査対象者 市内在住の 20 歳から 69 歳までの男女 8,000 人
- (4) 抽出方法 無作為抽出
- (5) 調査項目
  - ① 食生活・生活習慣に関する調査
  - ② 食物摂取状況調査  
簡易型自記式食事歴質問票 BDHQ
- (6) 配布方法 郵送により配布

## 3 集計結果の見方

- (1) 各表の合計人数は有効回答者数とし、非該当を除いた数である。
- (2) 単位は、人（％）である。人数は複数回答を含む有効回答者数である。
- (3) 構成比は四捨五入したため、合計数値が 100%と一致しない場合がある。
- (4) 複数回答は回答者数の割合で算出しているため、100%を超える。
- (5) 簡易型自記式食事歴質問票 BDHQ を用いた食物摂取状況頻度調査では、未回答数が 14 以上の者と未回答数が 13 以下でかつ重要未回答数が 5 以上ある者を除外した。

## 4 回収結果

### 表 1. 性別

	配布数	回答数	回収率(%)
男性	4,026	1,343	33.4
女性	3,974	1,723	43.4
計	8,000	3,066	38.3

### 表 2. 年代別

	配布数	回答者数	回収率(%)
20~29 歳	1,700	404	23.8
30~39 歳	1,700	568	33.4
40~49 歳	1,700	657	38.6
50~59 歳	1,700	733	43.1
60~69 歳	1,200	704	58.7
計	8,000	3,066	38.3

### 表 3. 3 区別

	配布数	回答者数	回収率(%)
葵区	2,935	1,171	39.9
駿河区	2,439	892	36.6
清水区	2,626	996	37.9
地区不明	-	7	
計	8,000	3,066	38.3

### 表 4. 9 保健福祉センター別

	配布数	回答者数	回収率(%)
城東保健福祉センター管内	974	389	39.9
東部保健福祉センター管内	1,122	449	40.0
北部保健福祉センター管内	520	206	39.6
藁科保健福祉センター管内	319	127	39.8
南部保健福祉センター管内	892	319	35.8
大里保健福祉センター管内	818	296	36.2
長田保健福祉センター管内	729	277	38.0
清水保健福祉センター管内	2,424	916	37.8
蒲原保健福祉センター管内	202	80	39.6
地区不明	-	7	
計	8,000	3,066	38.3

無効回答数 112 通（転居先不明等）